



岡保あつたか情報局

岡保未来づくり協議会 住民広報作戦会議

Vol.1 2019年8月



2019 サマーフェスタ in OKABO

目次

- 1P 巻頭言
- 2P Facebook より (抜粋)
- 5P 岡保未来づくり協議会
- 9P 岡保人
- 11P 今後の行事予定

巻頭言

ひまわりが日に日に背を伸ばすこのごろ、皆様はいかがお過ごしでしょうか。平素は岡保未来づくり協議会に格別なご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

岡保未来づくり協議会（以下、本会）は5月30日に第2回総会を開催し、発足1年となりました。この1年の間、多くの方にご参加いただき活発な議論を交わして頂きました。端的に申し上げますと、岡保には様々な課題があり、皆、なんとかしたいと思っているが、どう解決してよいか、もしくは方法はわかるが身動きが取れない、という風にお考えのようです。この令和元年度の本会は、そういった課題の解決法や意見の集約化を行いたいと考えています。課題は願望の裏返しだと思えます。つまり岡保にはたくさんの夢と希望が詰まっていると考えることができます。本年、本会はそれらを集約、具体化した岡保未来ビジョンを年度末までに完成させます。

さて、昨年度は課題解決するための方法を模索しておりました。ともするとやらねばならぬ事が増えると思われがちです。我々が望んでいるのはこれ以上忙しくなることでしょうか。私は今の岡保にあわせた「身の丈にあった活動」が望まれているのではないかと思います。そのためには「減らすこと」または「統合すること」も視野に入れながら全体像をコーディネートする必要があると考えます。その役目を果たせる団体こそが本会であると確信しています。

私の好きな格言にダーウィンの一節があります。「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。唯一生き残るのは、変化できる者である。」岡保がどのように変われるのかを、皆さんと今後も話し合っていけたら幸いです。



2016年 岡保東山アクアスロンにて

岡保未来づくり協議会

会長 坂田 裕幸（殿下町）

facebook『岡保あったか情報局』より（抜粋）

※記事にあるQRコードをスマホで読み込んでいただくと、より多くの写真や記事をご覧いただけます。Facebookの登録は必要ありません。



岡保あったか情報局さんが投稿をシェアしました。

東山写真展示 東山観光協会



泉 和弥

市役所一階市民ホールにて福井市東山公園の四季をパネル写真にて紹介しています。綺麗な写真がいっぱいです。東山公園？ってどこ？と思われる方、福井市東部東山クリーンセンターやプールのある所から南の小高い山に入ります。展望台からの夕日や澄みきった空気の際は遠く東尋坊タワーまで見ることができます。

「かきつばた」(杜若)プロジェクト始動！



<花野谷たるちゃん通信>

花野谷町では山間不毛地対策の一つとして「花野谷の山裾、谷を花で一杯にしよう！」の合言葉で福井県農業試験場花木研究グループと共同で「カキツバタ」の試験栽培を11月26日(月)から開始した。

山沿いの耕作放棄地の草刈り、耕地、代掻き、水張り作業を経て26日の種株植え付けとなり、当日は福井県農業試験場研究員5名と「はなの谷農事組合法人」組合員が昔懐かしい田植え用の「木杵」で引かれたスジに沿って植え付けを行った。来春の開花が楽しみである。





岡保地区体育祭

5月26日(日)、岡保地区区民体育祭が開催されました。開催前には色別で自治会が集まって打合せも行われているということで、昨年より多くの参加者でにぎわっていたように感じられた、楽しい大会になりました。総合優勝は、あお(花野谷・宮地・大畑・次郎丸・岡西谷)で、2連覇達成です！



〈岡保公民館「福井学」基礎事業「岡保を知ろう会」〉

◇寮町探訪のお知らせ◇5月12日(日)開催◇



旧岡保から河水、堅達と山治いの集落を訪ねてきた現地探訪シリーズが、いよいよ里に降りてきます。今回は寮のお寺、勝縁寺を中心に平安の世に思いを馳せてみましょう。(中略)これまでの伝説と歴史を記した「勝縁寺由来記」を紐解きながら、その由来の証人である数々の品や地名、そして実際の場所を辿ります。来たれ歴女、歴男、歴青少年！



「寮探訪」報告

寮町の見どころは思ったより広い場所に散在していて途中で車でまわるような工夫もしながらの探訪となりました。探訪の様子を、一部、写真に説明を添えて紹介します。ルートや配布資料、当日の探訪の様子の詳細は、公民館に資料がありますので、窓口までお越し下さい。



岡保地区防災訓練



<岡保公民館防災学習 自主防災組織連絡協議会>

6月23日（日）岡保地区防災訓練が行われました。
岡保地区では昨年から「岡保地区防災訓練3か年計画」
に取り組んでいます。

2年目の今年は、「共助」をテーマに、一時避難所に避難し、その後一部の方は収容避難所となる岡保小学校まで歩いて避難し、避難所受付訓練他各種訓練に取り組みました。3年目となる来年は岡保小学校に避難して総合訓練に取り組む予定です。



のんの♡クラブ

岡保あったか情報局さんが投稿をシェアしました。

近松 美由紀

今日は7月ののんの♡クラブでした。

ちょうどあちこちの幼稚園や小学校の面談と重なり近年では珍しいくらいのごじんまりした会となりましたが、その分、ゆったりゆったり♡お過ごし頂けたのではないかな？と思います。 [もっと見る](#)



岡保未来づくり協議会

「岡保未来づくり協議会」 を あなたは知っていますか？

「岡保未来づくり協議会」とは、より魅力ある岡保の未来をデザインし、それを実現することを目的として昨年新しく立ち上がった会です。みんなで将来の岡保地区についての作戦を立てて、各種団体と協力しながら、積極的にアイデアを実行に移していきます。

方針

- ・「この町に住んでいて良かったと思える未来づくり」
- ・「さまざまな人財が輝く未来づくり」

2018
6/21

岡保未来づくり協議会 設立総会



2018年6月21日、岡保公民館にて「岡保未来づくり協議会」の設立総会が開催され、この日から岡保未来づくり協議会は歩みを進めることとなりました。

まだまだ手探りな状態ではありましたが、同日から5つの「作戦会議」に分かれた話し合いが始まり、岡保の魅力 up に向けて、着実に歩みを進めていきます。

facebook

※記事にあるQRコードをスマホで読み込んでいただくと、より多くの写真や記事をご覧いただけます。Facebookの登録は必要ありません。

2018
11/4

ふるさとまつりにてパネル展示



岡保未来づくり協議会発足後、5つの作戦会議で話し合い、生まれてきた岡保の未来像を作戦会議ごとにパネルにまとめて展示しました。

来場した多くのみなさんにパネルを見ていただいたほか、各作戦会議の代表者が活動内容についてステージ発表を行いました。



発表動画(28分)

2019
5/30

第2回 岡保未来づくり協議会総会・記念講演会



総会



記念講演

岡保未来づくり協議会発足から1年経ち、第2回の総会が開催されました。

総会前には、鯖江市役所 JK 課 OG の中本氏による記念講演会が開催され、実際に第一線でまちづくりに携わってきた方の経験に基づいた貴重なお話を伺いました。

また総会内では作戦会議ごとに1年間の活動報告も行われるとともに、今年度の活動予定についても発表され、今後のより充実した活動が期待される総会となりました。

2019
~2020

今後の活動について

今年度、岡保未来づくり協議会では、岡保の未来を見据えた「**未来ビジョン**」の策定に向けて、作戦会議を中心に話し合いを進めていく予定です。ビジョンの策定にあたっては、住民のみなさんや各種団体の方々にも作戦会議に参加していただき、広く意見を反映させたものを作りたいと考えています。

様々な団体の方々にご参加いただき、広く関わることで、地区の活動を全体的に把握しながら、団体同士の協働や団体間の役割の整理について横断的に考え、団体活動の活性化や負担軽減についても考えられる組織を目指していきます。

誰でも気軽に参加できますので、各作戦会議へのご参加をお待ちしています。



5つの作戦会議

未来のためにこう取り組みます



昨年6月の発足以来、各作戦会議で、それぞれの考えに基づいて課題の把握、あるいはその解決にまで踏み込んで取り組み始めたところです。具体的に動き出したところ、行政や専門家に委託して勉強会を始めたところなど、取り組み方はさまざまです。

1

第1作戦会議 人口減少対策・やさしいまち作戦会議

- *住宅や子育てなど、短期的・直接的な人口減少対策を考える
- *住民同士の助け合いで、ひとに優しいまちを目指す

【福井市都市計画課を招いた学習会を実施】

農業振興地域、市街化調整区域での住宅建設には大きな制限があります。その制限の中でどんなことができるか、行政からのアドバイスや今後の行政の動きについてのお話をいただきました。行政と共に取り組むべき対策も多くありますが、空き家や空き地の活用などについては、地域として積極的に取り組んでいきます。



【大東包括支援センター、関係施設を交えた学習会を実施】

社会福祉の面から、福井市や岡保がどのような問題を抱えているか学びました。

第2作戦会議 ゆたかな暮らし・つながるまち作戦会議

2

- *文化的・歴史的資産を大切に、地域を愛する心を育てる
- *住民同士のコミュニケーションを深め、地域間、世代間交流を進める

【高校生によるカフェ実施】

昨年、何回もの会合で方向性を探ってきました。年齢や男女の別なく皆で話し合える場所として、集える場づくりを目指すことになりました。まず高校生有志による一日カフェを開催しました。

【「岡保大好き、岡保の景色」の写真募集】

岡保の魅力は何だろうか話し合い、地区のいいところを発信したいという話にもなりました。「岡保大好き」のテーマでの写真募集をしています。



半日限りのカフェ。岡保を盛り上げようと、岡保の高校生たちと岡保きらめき様とのコラボで実現しました。



【各種団体の負担軽減について】

地域行事や団体のあり方について、楽しく続けられる形を目指して話し合います。

甘えこころ熊の育成
ほろろ、た、7/14/9
人に見える場所、
企画
農地もついでに
多量の肥料を
のぼりと肥料を
農業仲間や
美しい風景など
11/1/24に7/14/9
外部資本の導入と
産業誘致をしたい
クリーンセンターの
エネルギーを提供
して企業誘致
倉庫加工場を
つくる。
農産物産出や
7/14/9-8
活のす。
自然との調和を
テーマにした観光
農業・宿泊

第3 作戦会議 暮らしの安心作戦会議

3

*安心、安全なまちづくりをめざす

【町内危険箇所の点検・チェック呼びかけ】

避難経路の再確認や、倒壊の恐れがあるブロック塀の対策を呼びかけるチラシを全戸に配布しました。夏休みには、子ども安心ネットワークによる危険箇所一斉点検が行われます。



【水害避難の出張講座を開催】

事前の準備で人命被害を食い止められる水害避難について、関係団体と共に福井市危機管理室の出張講座を開催しました。

第4 作戦会議 環境・産業育成・観光作戦会議

4

*地場産業の育成を通じて地域の活性化、財源の確保を狙う
*地区の観光資源や環境を生かした魅力あるまちづくりを行う

【特産品や将来の農業、企業誘致など話し合う】

クリーンセンターのエネルギーを利用した企業誘致から特産品の開発まで、幅広く意見を出し合いました。同時に、菜おけグループによる特産品開発や販売など、既にスタートしている事業も試行錯誤しながら進んでいます。



今後は、岡保地区の企業経営者・起業家の方々からもアイデアと応援をいただき、具体的な目標を定めた上で作戦を立てていきたいと考えています。

【環境・観光は他作戦会議と調整しながら】

環境・観光は、産業育成と分離して進めます。特に東山については他の作戦会議でもたくさん意見が出ています。それらを整理し、今後の作戦立案に生かしていきます。

5

第5 作戦会議 住民広報作戦会議

*地区の様々な活動の周知と報告を行い、住民の地区への理解と愛着を深める。さらに、住民の地区活動への参加を促す。

【SNSで地区情報を住民とより広く、手軽に共有】

イベントや災害について、多くの情報を住民と共有するためにFacebook、LINE@を立ち上げました。まだ登録数は多くありませんが、今後情報を充実させ、より多くの住民にとって役に立つ情報源にしていきたいと考えています。

【広報誌の発刊による情報共有と住民参加】

本誌の発刊（年2回予定）など、SNSだけに頼らない情報発信を同時に行い、より多くの皆様の手元に届けたいと思っています。



岡保人

松井 武夫（堅達町）

【略歴】

フクビ化学工業(株)にて永年勤められ、H16年からH25年までの海外勤務を経て、H29年に同社を退職。同年、岡保地区自治会連合会長に就任。現在、福井市自治会連合会常任理事、堅達町長寿会会長、岡保地区老人クラブ連合会副会長も務めている。

岡保地区連合自治会長 松井 武夫様にお話をお伺いしました。

好川：海外赴任から本格的に戻られた時の岡保の印象はどうか。

松井：車の通りが多くなっていたね。田んぼの区画が大型機械の導入や農事法人化などで大きくなったし、近所の子供さんや若いお嫁さん達の顔や名前が分からないとか、岡保の中の人々の顔ぶれがかわった、ということかな。ま、長年不在では当たり前かもしれないけど。

松井会長は、岡保に戻られてすぐの堅達町の自治会長就任を1年待ってもらって、副会長を経て就任、同時に連合会長も引き受けられました。

好川：連合会長を務められての感想とか今後の抱負はどうですか。

松井：現在3年目ですが、岡保全体ではまだあまり変化がないと思う。このままずっと地区のイベントをこなしていくだけの自治会ではダメではないか。もっと若い方、あるいは中堅の方々に、岡保について知ってもらい、関心をもってもらいたいと思う。そのためには何をすべきかですが、具体的には、私と同じく岡保の将来を考えるスタッフと一緒に、明日の岡保を考える勉強会や地域ビジョン策定委員会をへて岡保未来づくり協議会、作戦会議へと繋がって来ていますね。そしてこれからはもっと多くの人に作戦会議に参加していただくなど、岡保地区の皆さんの共感を得ることが大事ですね。

また、新クリーンセンター建設に伴い、岡保地区総合開発促進協議会と連名で市に提出した「地域振興策に係る要望書」に対して、市から要望項目ごとに前向きな第一次回答を得ましたが、今後も岡保地区発展のためのアプローチをどんどん市に働きかけて行きたい。そのほかにも、東山公園の整備・再開発、農園とか独自農作物の開発・栽培の指導などについても市に要望していけたらと考えています。

ここで話題を変えて、幼少の頃の事もお聞きしました。

好川：小学校時代の思い出は何ですか。お小さい頃や中学校の頃の事でも結構です。

松井：テレビやゲーム機など何にもなくても、身近なもので工夫して遊んだ記憶があります。麻の緒を棒に絡めて引き合ったな。それから、牛乳びんのふたでも遊んだし、パッシン（めんこ）やこま回しとか、ビー玉でも遊んだね。通学時の道草は面白かったと思う。漫画本の回し読みも心に残っている。それと、堅達町の北にある裏山にも友達とよく遊びに行ったね。山では、春は枯れた杉葉拾いが中心で、これは家で薪の火付けに役立ちました。秋には栗拾いや木登り、冬は雪の積った坂道にゴザを敷いて滑ったりしました。当時堅達町では藺草いぐさを栽培していたのでゴザはたくさんあったね。あ、そうそう、夏休みの前半はほとんど毎日、5、6人で坂下町のため池に水遊びに行っただはしゃぎしたものです。時々、蛇が水面に現れて、石を投げたりして追い払うのに苦労しましたが、とにかく楽しかったね。

好川：悪い思い出や嫌だった事がありますか。

松井：学校では、今の様ないじめはなかった。でも戦後、虫下しに薬かいじんそう（海人草）を飲まされたのがとても苦くて嫌だったなあ。

好川：最後に、今一番感謝の言葉を伝えたい方はどなたですか。

松井：平凡なことかもしれませんが、長い留守の間、家を、家族を守ってくれた家内かな。それと、田んぼなどをして貰っている町内の人達。後はいろんなことを頑張って頂いている、助けて頂いている各種団体の皆さんですね。



☆インタビューを終えて

「岡保地区内に住んでおられるエキスパートの方々に、地区民が気安く相談できるような仕組みが出来たらいいな。」とつぶやいておられた事が心に残っております。これは広報作戦会議としても何かお手伝いをしなければと思いました。いろいろありがとうございました。これからの益々のご活躍をお祈りいたします。

好川 普美（次郎丸町）

今後の行事予定

9月 1日 (日)	おかぼクリーンアップ大作戦
9月15日 (日)	長寿まつり
9月29日 (日)	東山ウォーキング&ヨガ
10月13日 (日)	東山アクアスロン大会
10月20日 (日)	秋の防災訓練 避難所ゲーム (HUG)
11月 3日 (日・祝)	おかぼふるさとまつり
11月10日 (日)	岡保を知らう会 印田・殿下探訪
翌 1月 3日 (金)	年賀会

新企画 第1弾 岡保あったか情報局 Facebook

配信内容

- ・ 岡保のあったかい情報
- ・ 地区イベントの告知/報告
- ・ 地区各団体からのお知らせ
- ・ 公民館からの配布案内 等々

Facebook のアカウントがなくても、閲覧できます。
【いいね!】 をしていただくと、タイムラインへ情報をお届けします。

<https://www.facebook.com/okaboaj/>

新企画 第2弾 岡保あったか情報局 LINE@

配信内容

- ・ 岡保のあったかい情報
- ・ 地区イベントの告知/報告
- ・ 地区各団体からのお知らせ 等々

【友達を追加】 をしていただく、メッセージをお届けします。イベントの報告などは、タイムラインで閲覧いただけます。

<http://line.me/ti/p/%40kyv8458y>

【編集後記】

岡保未来づくり協議会が発足して、早や1年が経過いたしました。住民広報作戦会議では、フェイスブック、LINE を立ち上げ、岡保住民の皆様幅広く岡保のイベントや勉強会の案内等を UP しております。またこの広報誌では、今まで未来づくり協議会における各作戦会議の内容や経過など掲載しておりますので、読んでわからない点や、ご意見などありましたら、岡保公民館までお申し出ください。



住民広報作戦会議中

住民広報作戦会議 代表

前川 晃一郎 (荒木別所町)

編集スタッフ

前川 晃一郎
好川 普美
猪之詰 敏清
天谷 弘之
青木 加寿子
山本 未来晴